

コースのねらい

J R東日本総合研修センターの講師陣（鉄道安全のプロ集団）担当のもと、鉄道の「安全」の仕組み・取り組みを座学と実習体験を通して学ぶ体験型研修です。研修で得た学びや気づきは、安全意識の向上と実践を促し、貴社の安全活動に寄与します。

コースの概要

開催日 : ※お問合せいただきました企業様中心に合同開催の調整をさせていただきます

時間 : (1日目) 10時30分 ~ 17時00分 (昼食休憩1時間含む)
 (2日目) 9時00分 ~ 16時00分 (昼食休憩1時間含む)

会場 : J R東日本総合研修センター (新白河)

講師 : 株式会社J R東日本パーソナルサービス講師

受講料(税込) : 【J E P S会員価格】 48, 400円 (食事・宿泊費込み)
 【一般価格】 58, 300円 (食事・宿泊費込み)

対象者 : 新入社員~中堅社員クラス
※上記金額にJ R東日本総合研修センター宿泊費・食事が含まれます。交通費は含まれません。
 ※上記条件はJ R東日本グループ企業のものとなります。それ以外の企業様につきましてはお問合せください。

カリキュラム

セッション	研修内容	学習のポイント
1日目		
鉄道に関する基礎知識	◇鉄道輸送のしくみ・ルール ◇鉄道安全のしくみ	・安全体験研修で体験、体感する鉄道の設備に関する基礎知識を学び、鉄道の安全の仕組みを知る。
基本動作訓練	◇基本動作訓練	・異常時に求められる機敏な行動・統括能力向上をテーマに、集合・人員確認報告・指差喚呼・敬礼等を繰り返し訓練する。
過去の事故 鉄道事故から学ぶ	◇過去の事故から学ぶ ◇振り返り	・事故原因や事故結果等の事実を把握し、事故の怖さ、被害の大きさ、社会的責任の大きさ等、事故の重大さを体感する。
2日目		
ホーム及び踏切内における鉄道の安全設備	◇ホーム転落者の救出体験 ◇列車非常停止ボタンと列車動作	・ホーム転落者の救出訓練を人形を使用し体験する。また、ホームや踏切の設備を操作することにより駅社員等がどのような教育・訓練を受けているか学ぶ。
列車防護訓練	◇列車防護 (実技) ◇基本動作	・列車防護の重要性、必要性を理解し、併発事故防止の重要性、職務の重大さを知る。
安全セミナー	◇安全セミナー	・過去の事例等から安全の重要性を再認識し、今後の業務への活用法を考察する。

※カリキュラム内容、時間は一部変更する場合がございます。あらかじめご了承願います。

研修風景



コースのポイント

- ① 鉄道の安全の仕組み、取組みを座学と体験を通して学びます。
- ② 学んだ中から自社・自職場の安全意識の向上に活用できるヒントを見つけ出します。
- ③ 見つけたヒントをベースに研修生自身がどのように行動していくか目標を立てます。
- ④ J R東日本の社員を直接指導する講師が各セッションを担当します。

こんな方にオススメ

- 鉄道における安全の仕組みを頭だけでなく、体で理解させ、自ら安全に向け取り組ませるようにしたい。
- 安全活動への意識が薄い社員に、安全の重要性を身をもって感じさせたい。
- 自社内の安全管理のマンネリ化を打破する何かを探している、安全管理担当者の方。

受講生の声

- J R東日本の徹底した安全への取り組みを理解できました。
- 安全への取り組みをどうするのか、だけではなく、何故するのかを伝えることの重要性を実感しました。
- いざという時に行動するためには訓練が重要であることを痛感しました。
- 講師が真剣に訓練・説明をしてくださって、自信を持って説明もされていたのが印象的でした。
- 業種は違っていても共感できる部分が多く、自職場に戻ってフィードバックできる種を見つけられました。
- 安全については仕事のマネジメントと通じるものだと、違う視点も持ち大変参考になりました。